

行政評価制度の概要（抜粋）

（２）大規模事業評価

① 目的

1 県が事業主体の大規模事業の推進・継続について、必要性、妥当性等を検討する政策判断（事業採択）のプロセスの透明性を高める。

2 評価の過程で随時情報を公開し、聴取した県民の意見と大規模事業評価部会の答申を踏まえ県としての評価を確定し、政策判断につなげる。

② 対象

県が事業主体である事業で以下の要件に該当するもの（災害復旧等の緊急を要するものを除く）

1 全体事業費が150億円以上の公共事業

2 全体事業費が50億円以上の施設整備事業（老朽化に伴う改築事業等であって一定の要件を満たすものを除く。）

③ 種類

1 計画評価

2 事業再評価（施設整備事業についてののみ。公共事業については公共事業再評価として行う。）

④ 基準

1 事業の必要性

2 事業主体

3 事業を行う時期

4 事業の手法

5 事業の実施場所

6 事業の効果

7 環境への影響

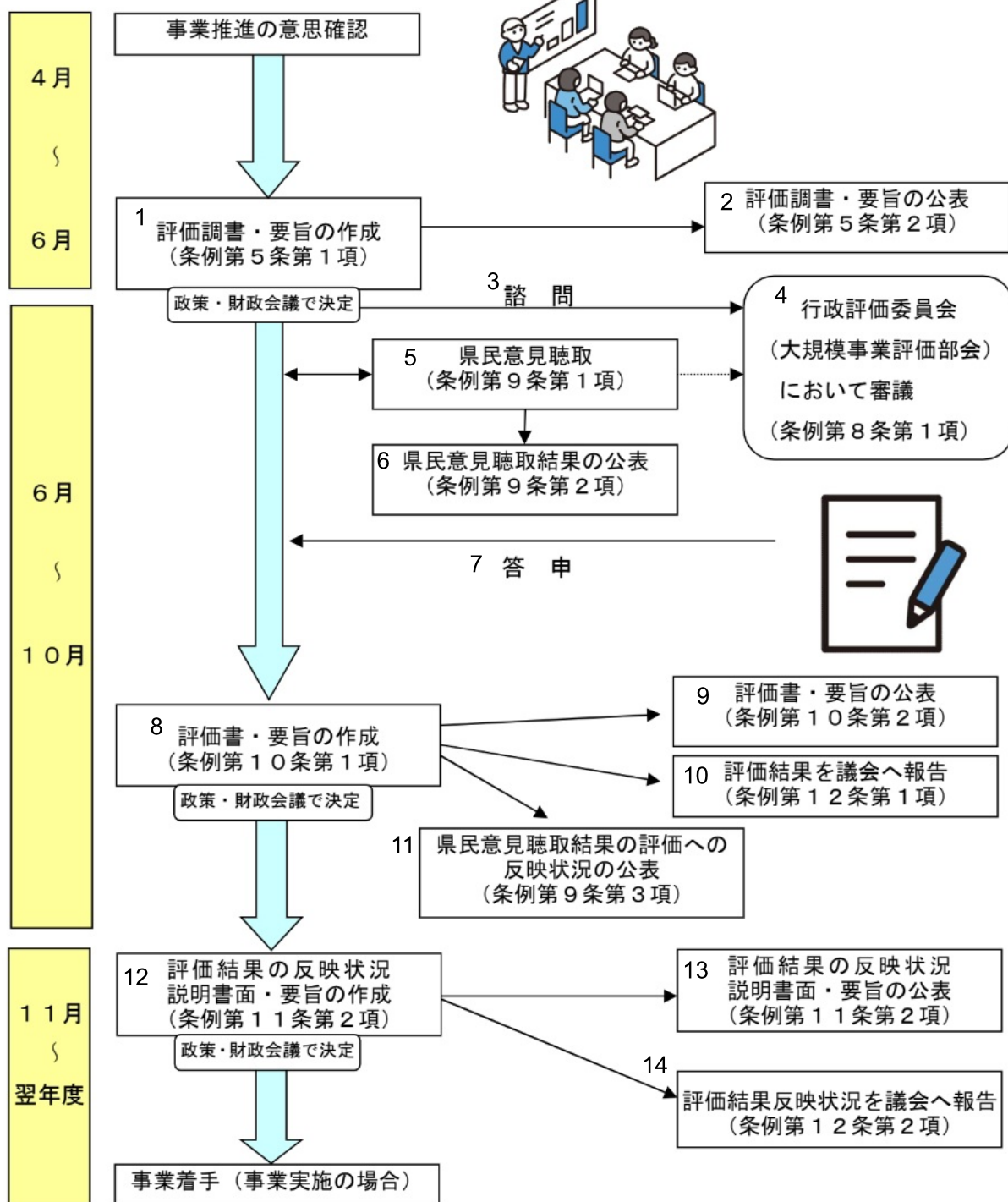
8 事業の経費

⑤ 過去の実施状況

年度	事業名	委員会意見	県の評価結果と予算反映状況	
H11	小児総合医療整備事業	概ね妥当	事業推進	H11予算計上済
	保健医療福祉中核施設整備事業	概ね妥当	事業凍結	H11補正予算見送り
	白石工業高等学校校舎改築事業	妥当	事業推進	H12当初予算計上
	仙台中央警察署庁舎建設事業	妥当	事業推進	H12補正予算計上
H12	石巻工業高等学校校舎改築事業	妥当	事業推進	H13当初予算計上
H14	農業短期大学再編整備推進事業	評価不十分（要検討10項目）	事業推進	H14補正予算計上
H15	第三女子高等学校校舎等改築事業	妥当（要検討4項目、付帯意見2項目）	事業推進	H16当初予算計上
H16	仙台第三高等学校校舎等改築事業	妥当（要検討3項目、付帯意見3項目）	事業推進	H17当初予算計上
H17	総合教育センター（仮称）及び通信制独立校（仮称）整備事業	妥当（要検討4項目）	事業推進	H18当初予算計上（但し基本構想策定費）
H18	第二女子高等学校校舎等改築事業	妥当（要検討2項目）	事業推進	H18補正予算計上
	白石高等学校及び白石女子高等学校の統合校に係る校舎等建築事業	妥当（要検討2項目）	事業推進	H18補正予算計上
H19	教育・福祉複合施設整備事業（再計画評価）	妥当（要検討3項目）	事業推進	H19補正予算計上
H20	古川黎明中学校・高等学校校舎等改築事業	妥当（要検討4項目）	事業推進	H21補正予算計上
H22	大島架橋事業	妥当（要検討3項目）	事業推進	H23当初予算計上
	登米地区統合校に係る校舎等改築事業	妥当（要検討3項目）	事業推進	H23当初予算計上
	拓桃医療療育センター・拓桃支援学校整備事業	妥当（要検討4項目）	事業推進	H23当初予算計上
H24	仙南・仙塩広域水道高区・低区連絡管整備事業	妥当（要検討1項目）	事業推進	H25当初予算計上
H25	宮城野原広域防災拠点整備事業	妥当（要検討1項目）	事業推進	H26当初予算計上
H26	宮城大学医学部設置事業（諮問撤回）	—	—	—
H28	船形コロニー整備事業	妥当（要検討3項目）	事業推進	H28補正予算計上
	石巻好文館高等学校校舎等改築事業	妥当（要検討1項目）	事業推進	H28補正予算計上
H29	南部地区職業教育拠点校整備事業	妥当（要検討3項目）	事業推進	H29補正予算計上
	宮城第一高等学校校舎等改築事業	妥当（要検討2項目）	事業推進	H30当初予算計上
H30	仙台南部地区特別支援学校整備事業	妥当（要検討3項目）	事業推進	H30補正予算計上
R3	宮城県民会館及び宮城県民間非営利活動プラザの集約・複合化事業	妥当（要検討5項目）	事業推進	R4当初予算計上
	大崎地区（東部ブロック）職業教育拠点校整備事業	妥当（要検討2項目）	事業推進	
	県立高等技術専門校再編整備事業	妥当（要検討4項目）	事業推進	

⑥ 実施の流れ

【計画評価（事業着手のための予算を翌年度当初予算に計上する場合）の例】



事業完了した翌年度から起算して5年度以内に評価事業完了報告書を大規模事業評価部会に提出（大規模事業評価実施要領第7）